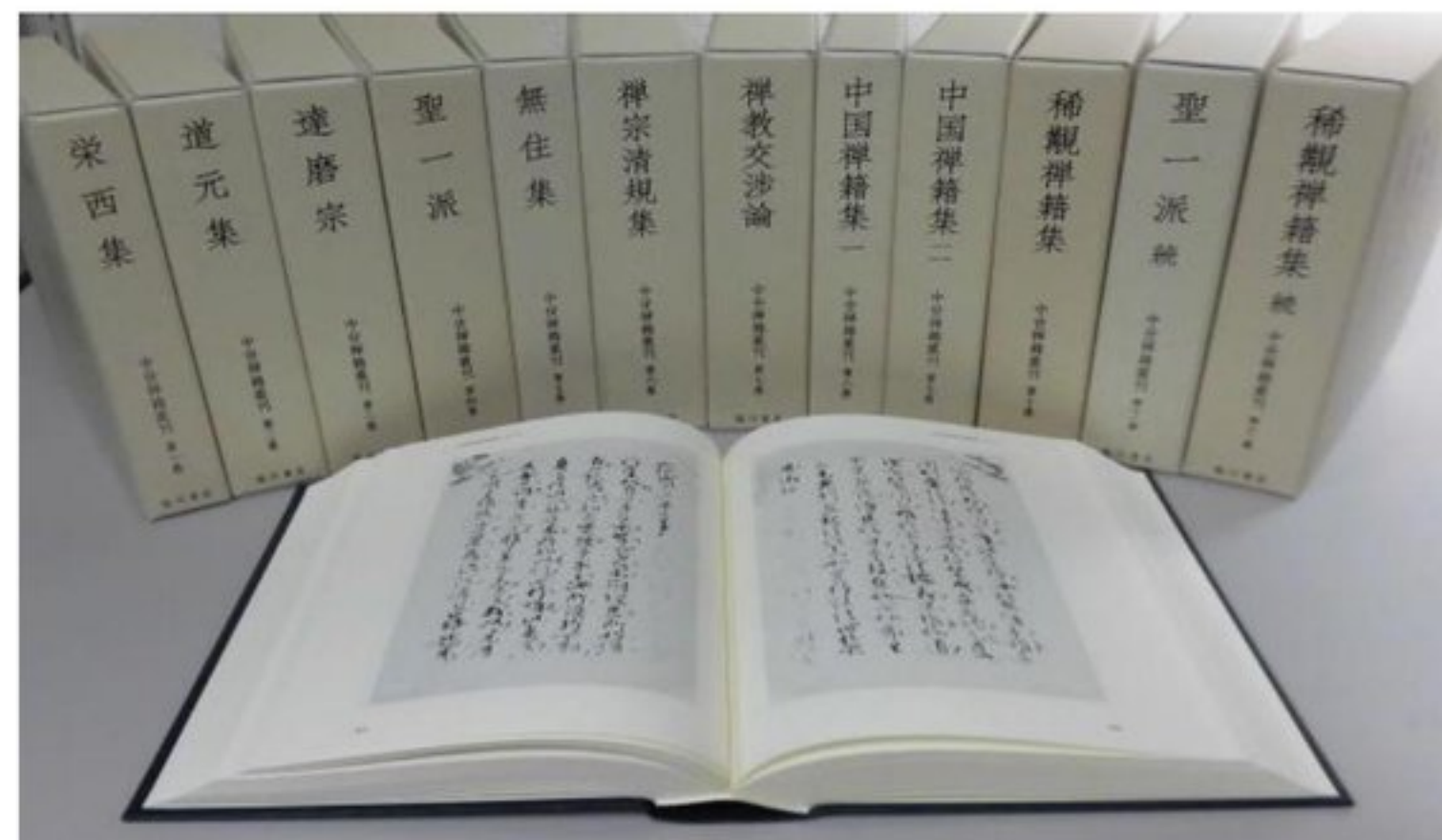


# 中世禅への新視角

## Part II

### 『中世禅籍叢刊』が開く世界



2018年10月8日(月・祝日) 9:50~17:10

名古屋大学東山キャンパス  
 文系総合館7Fカンファレンスホール

9:50~10:00 開会挨拶・趣旨説明

末木文美士

10:00~12:10 パネル：中世禅の形成と展開

三界唯心から看話へ—宋代禅林における法眼宗の形象  
 上厠法・登溷式について

土屋 太佑

—『胎口決』『上厠作法』と諸清規にみられる陀羅尼の受容—

尾崎 正善

『初学坐禅法』に関する一考察

道津 綾乃

「以心伝心」と密教灌頂—宝蓮筆『瑜伽伝心鈔』にみられるレトリックを中心に

ラポー ガエタン

脱鎌倉禅?—純粹禅と大燈派についての一考察

ディディエ ダヴァン

13:00~17:00 総合討議

司会:末木文美士

【※2018年7月7日(土)に開催した「中世禅への新視角」も踏まえた総合討議です】

石井修道 伊藤聡 加藤みち子 亀山隆彦 菊地大樹 高柳さつき 常磐井慈裕

原田正俊 古瀬珠水 三好俊徳 柳幹康 米田真理子 和田有希子

17:00~17:10 総合コメント

阿部 泰郎

主催:名古屋大学大学院人文学研究科  
 附属人類文化遺産テキスト学研究センター

問い合わせ先:名古屋大学人類文化遺産テキスト学研究センター

TEL:052-789-5993

E-mail:nagoya.cht.archives@gmail.com

入場無料  
 申込不要